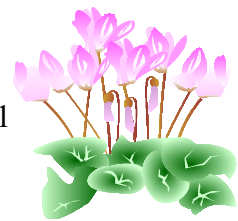


# 校長室通信

小国町立小国中学校

令和 3. 11. 19 (金) No21

文責 狭間卓史



## 「響き合う」

この通信の第19号でもお伝えしましたが、阿蘇郡市発明工夫展で「県優賞」を受賞し、県大会に出品されていた佐藤悠仁さんと原田賢太郎さんの作品が右表のように、それぞれに最高位の県知事賞と特別賞（KKT賞）を受賞しました。4日（木）に益城町文化会館で開催された県主催表彰式に出席し、晴れやかな舞台上で堂々と受賞する姿を何よりも嬉しく思うばかりです。指導の内村教諭の報告では、この二人の受賞は、他の生徒の励みにもなっているとのこと、来年に向けて頑張りたいと言っている生徒が何名もいるとのこと。お互いに高め合っていける何よりの機会になったことをありがたく思っています。なお、二人の作品は全国大会にも出品されているとのこと。あらためておめでとうございます。

熊本県知事賞

佐藤悠仁さん

作品名「カギかけ忘れん」

KKT(熊本県民テレビ)賞

原田賢太郎さん

作品名「テープの身長計」



【小国町教育委員会への受賞報告の様子】

## 「GIGAスクール優良校認定」

「GIGA スクール構想」とは、文部科学省が義務教育を受ける児童生徒のために一人1台の学習者用PCや高速ネットワーク環境等を整備する5ヶ年計画のことで、その目的は子どもたち一人一人の個性に合わせた教育の実現にあります。

この構想をふまえて熊本県教育委員会は「くまもとGIGAスクールプロジェクト」を立ち上げ、本年度から3年間で、全ての小中学校がその基準を達成することをめざしています。阿蘇郡内でもその拠点校の募集があり、本年度、小国小中学校が立候補し取り組んでいるところです。

8月には小学校が、9月には中学校が日本教育工学協会（JAET）の「学校情報化優良校」として認定され、着実に成果を上げつつあります。もちろん認定されて終わりではなく、教師の指導力を含めた学習環境を整え、生徒の力を高めてこそその取り組みです。これからも日々の授業を中心にこつこつと積み上げていきます。ご期待ください。



【優良校認定証をいただきました】

## 「ありがとうございました」



すでにご存じのように、9年生が11月7日から9日にかけて念願の修学旅行を実施しました。もともと昨年度に計画していた行事ですが新型コロナウイルス感染症の感染拡大により幾度も延期しての実施でした。旅行会社と何度も協議を重ね、旅行先を変更しての実施でしたが、ご家庭の皆様方はもちろんのこと、全校生徒（全家庭）の新型コロナウイルス感染症への感染防止への協力と、小国町（教育委員会）にも万が一の場合に備えてのキャンセル料を予算だてしていただく等、様々な支援があつてこそその実施でした。笑顔一杯の表情で戻ってきた9年生の姿をただただ嬉しく思うばかりです。皆様のご支援にあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。・・・次は8年生です。